

令和 3 年度西成区運営方針自己評価 説明用資料

令和 4 年度 第 1 回情報発信部会

令和 4 年 6 月 2 4 日

西成区HP
「運営方針」



令和2年度 重点的に取り組む主な項目のうち情報発信部会該当項目

経営課題		戦略	具体的取組
2	にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	1. 地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化	2. 新今宮エリアブランド向上事業
			3. 西成区魅力発信事業
		2. 地域活動の支援強化	1. 地域コミュニティ支援事業
			2. 緑化推進事業
	4. 人権尊重のまちづくり	1. 人権尊重のまちづくり	
3	防災・防犯・安全対策	1. コミュニティ防災力の強化	1. 地域防災活動事業 －地区防災計画を活用した地域防災力の向上－
			2. 地域防災活動事業 －地域防災の担い手の発掘・育成－
		2. 防犯・安全対策の推進	1. 防犯対策事業
			2. 自転車等安全利用啓発事業
	3. 空家等対策の推進	1. 空家等対策推進事業	

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

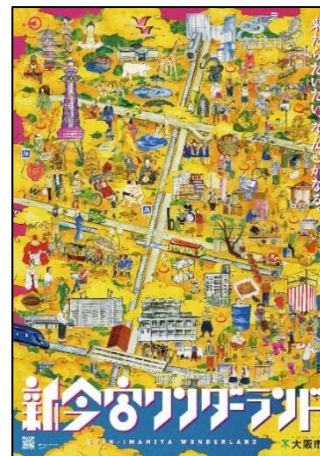
具体的取組2-1-2 新今宮エリアブランド向上事業

R2予算額	8,990千円	R3予算額	10,152千円
-------	---------	-------	----------

目標	目標値	結果
新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる新今宮エリアの魅力を5つ以上紹介する既存の民間情報誌又はWebページ等の掲載件数	3件以上	3件 達成
宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合	75%以上	75% 達成

取組実績

- 新今宮スタディツアーを開発し、モニターツアーを実施。
- 新今宮ワンダーランドWebサイトホームページ向上に繋がる情報記事を掲載。



「新今宮ワンダーランド」
WEBサイト、ポスター、リーフレットを作成

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり
具体的取組2-1-3 西成区魅力発信事業

R2予算額	3,160千円	R3予算額	2,310千円
-------	---------	-------	---------

目標	目標値	結果
取り組んだ事業において実施したアンケートの全回答のうち、西成区の魅力と思うものを具体的に答えた割合	50%以上	89.3%

達成

取組実績

- 中小企業家同友会と連携し、西成しごと博物館を実施
- ものづくりマップの作成 10,000部
- 大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施(2中学校、5小学校)
- SNS発信回数 40回



西成しごと博物館



ものづくりマップ



大フィル出前コンサート



SNS発信

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-1 地域コミュニティ支援事業

R2予算額	64,515千円	R3予算額	62,992千円
-------	----------	-------	----------

目標	目標値	結果
本市の実施するアンケートにより、区の支援を受けた団体のうち、支援に満足している団体の割合	88%以上	85.1%

未達成

取組実績

- ・ 地域活動協議会補助事業の実施(全16地域)
- ・ 組織運営や、会計処理にかかる支援
- ・ 新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働、及び地域公共人材の活用にかかる支援
- ・ 地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(2回)
- ・ 多様な市民活動をサポート出来るよう説明会における市民局の支援ツールも含めた情報提供(全16地域に2回)
- ・ 民間事業者によるペットボトル回収の実施
- ・ 区ホームページやFacebookなどによる地域活動協議会に関する情報発信の実施

課題と改善策

- ・ 組織運営や会計処理など、地域活動協議会への支援を予定どおり実施したところではあるが、コロナ禍により地域活動の停滞が続き、積極的に各事業の支援を行うことが難しい状況であった。
- ・ これまで行ってきた支援を継続するとともに、ウィズコロナを見据え、地域活動がスムーズに再開できるよう、地域の実情に即したきめ細やかな支援を行う。

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 具体的取組2-2-2 緑化推進事業

R2予算額

1,674千円

R3予算額

1,674千円

目標	目標値	結果
区民モニター等のアンケートにおいて、「お住まいの地域での地域活動(地域で行われる催し物、事業等)に関心がある」と答えた区民の割合	30%以上	42.8%

達成

取組実績

- 種から育てる地域の花づくり事業の実施
- 花づくり広場から年2回地域へ出荷(年間約50,000株)
- ボランティアの意見交換会の設定 6回
- ボランティア募集チラシの配布 年3回(講習会時2回、広報紙掲載1回)
- 花と緑の講習会の実施 年3回
- ボランティア養成講座の開催 年1回

ボランティアによる活動



花講習会



地域の花壇へ植え付け



経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり
具体的取組2-4-1 人権尊重のまちづくり

R2予算額	2,000千円	R3予算額	2,000千円
-------	---------	-------	---------

目標	目標値	結果
人権を考える区民のつどい、人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合	70%以上	人権を考える区民のつどい:95.0% 人権講座:98.3%

達成

取組実績

- 人権を考える区民のつどい(1回)
- 人権講座(3回)
- 西成区・温故知新～その歴史と現在／
高齢者の人権～認知症を理解しよう／
子どもの人権～地域で子どもを支える
ために



人権講座

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 自己評価のまとめ

◇地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化

区民や区のイベント参加者が「西成区の地域資源を活かした取組みが、にぎわい創出やまちの活性化につながっている」と感じる割合は高い。今後も新型コロナウイルス感染症拡大の中であっても実施可能な西成区のイメージを向上する事業の充実をはかり、地域人材の発掘や育成に取り組む必要がある。

◇地域活動の支援強化

地域活動協議会の自律的な運営に向けて、組織運営や会計処理などの基礎的な分野では全ての地域が自主的に行えるよう区の職員が直接支援を行い、成果をあげている。また、多様な媒体による広報活動について支援を行い、新たに紙媒体での広報紙発行を行った地域や、ホームページの運用を開始した地域があり、情報発信の強化に向けた取組みが進められている。

今年度はコロナ禍により会議等の中止を余儀なくされる状況の中、ICTを活用した取組みを支援した結果、一部地域において、会議に直接出席しなくても自宅PCで会議に参加できる、オンラインを活用したハイブリッド型会議を実施することができた。

今後は、ウィズコロナにおける地域活動の再開を見据えて地域の実情や希望に即した支援を実施し、スムーズな活動再開を図る必要がある。

◇人権尊重のまちづくり

人権に対する意識については、人権啓発推進の取組みを継続的に実施することで変わってきている。引き続き、多様な機会を通じて区民に対して広く人権啓発推進の取組みを進めていく必要がある。